

冬 しか見られない光景を堪能 はじめてのスノートレッキング



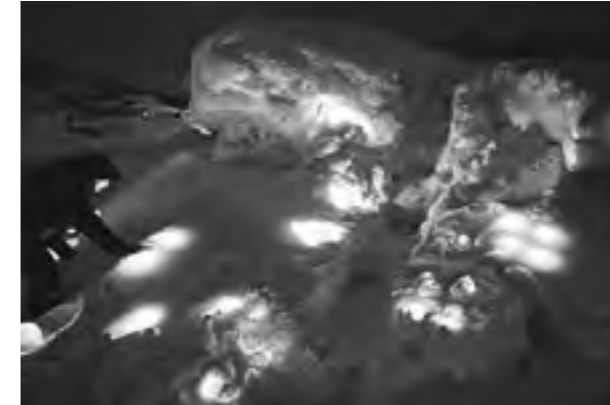
2月18日、北月山荘で開催され、町内外から23人が参加。月の沢温泉北月山荘を守る会がガイドとなり、スノーシューを履いて歩き始め、冬しか見られない光景を堪能していました。山登り後は、北月山荘で「月うさぎ御膳」と温泉を味わい、非日常の体験ができる1日となりました。

や る気をつなく、地域とつながる 中学生夢サポート塾たちかわ閉塾式



2月18日、狩川まちづくりセンターで開催。昨年9月から中学3年生を対象に、教員OBなど地域の方々が講師となり学習をサポートしている事業で、今年で9年目。余目中学校でも行われており、成績向上だけでなく人とのつながりを感じる時間にも。家庭や学校を地域でサポートする体制が広がっています。

立 谷沢地区ならではの体験！ 雪とたわむれる



2月25日、地域おこし協力隊の玉越宏さん、尾曲凌さん、瀬尾淳太さん、富樫一仁さんが「北月山荘を守る会」などの地域の方々の協力のもと開催。雪上すべり台や、雪壁でのお絵描きなどのほか、雪うさぎライトの作成、キャンプファイヤーが行われ、色とりどりの光に包まれた幻想的な光景が見られました。

い ろんな職業を体験！ しょうないこどもランド



2月26日、コアアルザで3年ぶりに開催。この日は親子連れを中心に、町内外から約400人が来場し、はたらく車への乗車体験や、廃材や畳を使った小物づくり、お札数え体験などのお仕事体験が行われました。盛りだくさんの催しに、来場者たちは楽しく1日を過ごしているようでした。

しょうない写真館

町で行われた身近なイベントや活動をお届けします。みなさんからのホットな情報も随時募集中！
★このほかにも、町HPの「しょうない写真館」に町の話者を掲載していますので、ぜひご覧ください！→
企画情報課情報発信係☎0234-42-0157



3 社から町へ寄附金贈呈 農林漁業発展のために使用



3月6日、町で風力発電事業を営む(株)A's.パワーの安藤政則社長、(株)立川ウインドファームの加藤聡社長、(株)大商風力発電所の小野木重弥社長が富樫町長を訪問し、町に寄附金を贈呈。3社によって12基建てられた風車の売電金額から、地域貢献のため、各社毎年400万円を20年間にわたり町に寄附されます。

おいしい海の幸をいただきます！ 南三陸町友好献立給食



3月8日、町内の幼稚園と小中学校で「南三陸町友好献立給食」が提供されました。南三陸町産の「わかめ」「ホタテ」「たこ」が、使用されており、わかめは中華サラダ、ほたては貝柱スープ、たこはそばろごはんとたこカツとして提供され、子どもたちはおいしそうに頬張っていました。

東 日本大震災を忘れない 南三陸学習と放送での呼びかけ



3月8日、余目中学校の1年生138人へ東日本大震災や南三陸町に関する講話がなされ、震災当時幼く記憶のない生徒たちでしたが、真剣に話を聞いていました。また、給食の時間には新執行部議長の小野寺愛梨さん(2年・表町)が漁師さんに感謝の気持ちをもって食べましようと呼びかけました。

飯田さんありがとう！ 音楽って楽しいフェスティバル



3月11日と12日、地域おこし協力隊の飯田陽子さんの退任に伴い、今までの活動に感謝するコンサートが響ホールで開催され、約250人が美しい音楽に魅了されました。イベントを主催した大瀧日登美さん(東一番町)は、「飯田さんの音楽への思いや芸術文化の大切さを多くの方々に伝えていきたい」と話しました。